

横浜工事事務所管内 道路構造検討業務

特 記 仕 様 書 (案)

令和 7 年 7 月

東日本高速道路株式会社  
関東支社 横浜工事事務所

## 第1章 総則

### 1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 横浜工事事務所管内 道路構造検討業務

1-1-2 路線名 東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所管内

1-1-3 履行箇所 東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所管内

### 1-1-4 主な履行内容

連絡等施設概略設計 3.00km

### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

### 1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-1-2-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

（1）受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

（2）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

（3）完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから

受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

#### 1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-1-3「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（本特記仕様書様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 360 日間（まで）  
余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 90 日間（まで）

#### 1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-1-5-1 及び 5-2-3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
管理用図面	契約締結後に監督員より通知	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ 1 枚 (TIFFデータ)
土質地質調査報告書	契約締結後に監督員より通知	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ 1 冊 (TIFFデータ)

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで、夏期休暇（3 日）を除く

#### 1-6 計画工程表

##### 1-6-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-1-4-1 「作業計画書の提出」(2) に示す作業計画書中の計画工程表(本特記仕様書様式-2)の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1-5 「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1-9-3 「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
連絡等施設概略設計	現地踏査	
	設計計画	
	平面・縦断設計	
	1 / 1 0 0 0 平面図作成	
	縦断図作成	
	標準横断図作成	
	横断図作成	
	数量計算	
	レイアウト図作成	
	設計報告書の作成	

#### 1-6-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-1-4-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いを受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

#### 1-7 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内(休日等を除く)に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内(休日等除く)に受注者へ返送するものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本設計は、東日本高速道路（株）横浜工事事務所管内の連絡等施設の道路構造を検討する概略設計業務である。

2-2 設計条件

本設計の設計条件は次のとおりとする。

（1）休憩施設

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| 1）ランプ規格 | ： A規格           |
| 2）計画交通量 | ： 契約締結後に監督員より通知 |
| 3）上下区分  | ： 上下線           |

2-3 連絡等施設概略設計

連絡等施設概略設計とは、共通仕様書5-4-2「概略設計」に基づき、主としてパーキングエリアの規模を確定する目的で、2案について平面・縦断及び横断設計、主要構造物の概略規模等の計画並びに概略数量及び概算建設費の算出を行うものをいう。

2-3-1 現地踏査

連絡等施設概略設計における現地踏査については、横浜工事事務所管内にて検討されているパーキングエリアを対象とし、公共交通機関を用い積算上の基地から片道50km程度の移動で、通勤による現地踏査を想定している。

2-3-2 レイアウト図作成

レイアウト図作成とは、各案において、監督員の指示する駐車ます数に基づきパーキングエリアの駐車ます等のレイアウト図を作成するものをいう。作成枚数は各案1枚程度とし、作成難易度は簡単相当とする。

駐車場レイアウト図作成の成果品は以下のとおりとする。

設計種別・項目	成果品項目	出力時の縮尺 (分の1)	出力用紙 の大きさ	尺度	提出 部数	摘要
レイアウト図 作成	駐車場レイアウト図	2,500	A3	原寸	1	

2-4 打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め5回とする。当初の打合せは現地踏査時に行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱い監督員と受注者と

で協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社横浜工事事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

また、Web カメラ及びWeb 会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2－5 交通費・日当・宿泊費

技術業務直接人件費に関する、交通費・宿泊費・日当には、設計打合せ及び現地踏査に必要な交通費・宿泊費・日当を含むものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、Web 会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2－6 成果品

成果品の標準提出部数については、調査等共通仕様書 1－4 6－5によらず下記のとおりとする。

(1) 標準提出部数

成果品の標準提出部数については、下表のとおりとする。

報告書及び図面の電子データについては、監督員に提出するものの他にそれぞれ1部を監督員の指示に従って、NEXCO総研技術情報課へ提出し、NEXCO総研の発行する成果品（電子データ）受領票の交付を受けなければならない。

なお、NEXCO総研技術情報課への提出は郵送で行うものとし、成果品（電子データ）受領票については、NEXCO総研より電子メールにより受注者へ送付されるものとする。

項目	監督員	NEXCO 総研	備考
報告書（紙）	1 部	—	
報告書（電子データ）	2 部	1 部	
図面（紙）	1 部	—	
図面（電子データ）	2 部	1 部	報告書（電子データ）と併せて提出

(2) 報告書の表紙は、黒色、金文字製本とする。

第3章 補足事項

3－1 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1－2 3 検査及び立会い」に定める検査及び立会いについて、デジタル通信

技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会の実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

### 3－2 設計図書の変更及び追加について

下記に示す事項については、現地状況等により変更または追加する可能性があるので、受注者は監督員と緊密な連携をとるとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。また、これに要する費用については、監督員と別途協議するものとする。

- (1) 関係機関との協議により、概略設計の数量が変更となる場合がある。
- (2) 関係機関との調整により、連絡等施設概略設計の設計箇所を追加する場合がある。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社  
支社長 殿

住所  
会社名  
代表者

履行期間通知書

調査等名 横浜工事事務所管内 道路構造検討業務

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)



横浜工事事務所管内 道路構造検討業務 設計工程表（案）

【様式-2】

1 設計業務

(全体実行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)  
(実行行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

項 目	計画準備	〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			備 考
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
1. 現地踏査																																
2. 設計計画																																
3. 平面・縦断設計																																
4. 1/1000平面図作成																																
5. 縦断図作成																																
6. 標準横断面図作成																																
7. 横断面作成																																
8. 数量計算																																
9. レイアウト図作成																																
10. 設計報告書の作成																																

2 貸与資料

項 目	貸与の有無	貸与の時期	〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			〇月			備 考
			10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
①管理用図面	有 ・ 無	契約締結後に監督官より提示																												
②土質地質調査報告書	有 ・ 無	契約締結後に監督官より提示																												

3 照査内容

照査時期、照査内容、照査結果	<b>照査①</b> ・ 照査時期：基本条件、設計条件検討時 ・ 照査内容：基本条件の照査 ・ 照査結果：	<b>照査②</b> ・ 照査時期：設計方針、基礎形式案決定時 ・ 照査内容：照査条件の照査 ・ 照査結果：	<b>照査③</b> ・ 照査時期：成果品納入前 ・ 照査内容：成果品の照査 ・ 照査結果：

⑥ なお、本書式は固定のものではない。上記趣旨を理解したうえで、各業務単位で工夫・改良を加えて利用することを基本とする。

※作成時の留意事項

① 関係機関協議については該当事項をその都度記入のこと。

② 協議待ちによる遅延の場合工程上のクリティカルを明示すること。

③ 工程計画に大幅な変更が生じた場合、協議時に発注者に提示し承認を行うこと。